令和８年度　長野県丸子修学館高等学校　入学者選抜　実施内容【予定】

１　全日制課程

（表の見方）
1　「募集」欄は令和７年度(2025年度)入学者選抜の募集学級数です。令和８年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
2　前期選抜の募集枠％の数字は募集人員の上限を表しています。
3　第２志望欄の〇印がついている学科間においては第２志望（学校により第３志望まで）を認めます。（別紙「第２志望及び第３志望の取扱い一覧」参照）
4　傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
5　再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
6　｝は、くくり募集をする学科です。
7　空欄になっている箇所については実施しません。
8　前期選抜及び後期選抜では学力検査を実施します。
9　小論文Ａは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Ｂは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。
10　再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は〇印がついています。

番号	高校名	学科	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）						後期選抜（一般選抜）							再募集					
				募集枠%	募集の観点	志願理由書	面　接	作　文（小論文）	実技検査	志願理由書	面接方法	面　接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望	志願理由書	面　接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望
32	丸　子 修　学　館	総　合	5	60	・本校総合学科に強い関心を持ち、自己の個性・能力の伸長を図りながら自らの将来設計に意欲的に取り組むことができる生徒 ・規則正しく充実した中学校生活を送り、入学後も同様に高校生活を送ることのできる生徒 　加えて、以下のいずれか１項目を満たす生徒 ①学力・人物ともに優秀で、入学後も高い志をもって勉学に励める生徒 ②基礎学力を有し、部活動・特別教育活動・学校外活動等のいずれかで優れた資質・実績があり、本校入学後も継続してその活躍が期待できる生徒	次の①～④の項目について記入する。 ①入学を志願する動機・理由 ②自己PR ③入学後の目標（具体的に） ④中学時代の活動実績	志願理由書を参考に、１人10分程度の個人面接を行う。主な質問事項は次の通り。 ①自己PR ②志願理由書に書かれた内容 ③総合学科への理解・意欲 ④その他				対面	１人10分程度の個人面接を行う。主な質問事項は次の通り。 ①入学を志願する動機・理由 ②中学校時代の活動実績とその内容 ③入学後の抱負と将来の希望 ④その他							〇				

令和８年度　長野県丸子修学館高等学校　前期選抜における評価方法【予定】

１　全日制課程

（表の見方）
1　「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
2　「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安
3　「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
4　「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
5　事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

番号	高 校 名	学　　科	観点別	評価方法	調　査　書	面　接	学力検査	作　文(小論文)	実技検査	備　考
32	丸　子 修　学　館	総　合		比重	55	25	20	－	－	
				項目等	各教科の学習の記録と、特別活動の記録並びに総合所見及び特記事項等を総合して選抜する。３年次の学習成績に著しい成績不振教科がないことが望ましい。	志望動機 意欲 態度 表現力 理解力 判断力 対応力　など				